

すみだ

区議会だより

NO. 193

発行：墨田区議会事務局

130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号△5608-6352

http://www.city.sumida.lg.jp/kugikai/

2016.5.9

主な掲載内容

- 1面 第1回定例会のもよう／議員研修会
- 2面 代表質問(自民党・公明党)
- 3面 代表質問(共産党・きずな)
- 4面 代表質問(民主党)／特別委員会の活動
- 5面 一般質問(5人)／意見書
- 6面 常任委員会の活動
- 7面 予算特別委員会のもよう
- 8面 議決議案等と賛否の状況

第1回定例会

平成28年度予算が成立

―総額1683億5100万円 前年度比0.9%増―

一般会計予算を修正、付帯決議を付す

墨田区議会は、平成28年第1回定例会を2月17日から3月30日までの43日間にわたって開きました。

2月17日 本会議

山本区長から平成28年度区政一般の施政方針説明がありました。

2月25日 本会議

自由民主党、公明党及び日本共産党が、それぞれ会派を代表して代表質問を行いました。

2月26日 本会議

すみだの絆及び民主党が、それぞれ会派を代表して代表質問を行うとともに、2人の議員が一般質問を行いました。

2月29日 本会議

3人の議員が一般質問を行いました。続いて、区長から提出された「東京都後期高齢者医療広域連合規約の変更に係る協議について」を含む議案2件を原案どおり可決しました。

次いで、区長から提出された議案36件の提案説明を聴取し、各常任委員会及び予算特別委員会に審査を付託しました。また、区民等から提出された陳情11件についても、所管の常任委員会及び議会運営委員会に審査を付託しました。

3月2日から15日までの間の延べ9日間 予算特別委員会

本会議で審査を付託された議案(平成28年度予算4件)について予算特別委員会で審査しました。

3月16日 行財政改革等特別委員会
行財政改革実施計画等について、調査しました。

3月17日・22日・23日・24日 各常任委員会及び議会運営委員会

本会議で審査を付託された議案・陳情について、各常任委員会及び議会運営委員会で審査しました。

3月28日 墨田区基本計画調査特別委員会

墨田区基本計画(素案)等について、調査しました。

3月30日 本会議

議案36件の各常任委員会での審査結果の報告を受け、日本共産党及び墨田オンブズマンの議員が、それぞれ討論を行った後、「平成28年度墨田区一般会計予算」は修正した上で、付帯決議を付して可決し、その他の議案は原案どおり可決しました。

続いて、陳情11件の各常任委員会及び議会運営委員会での審査結果の報告を受け、日本共産党の議員が討論を行った後、いずれも不採択としました。



本会議最終日(採決のようす)

また、区長から提出された「墨田区組織条例の一部を改正する条例」など4件を原案どおり可決したほか、議員提出議案「無電柱化の推進に係る法整備を求めることに関する意見書」を原案どおり可決しました。

議員研修会を開催

〔平成28年1月20日〕

和光市長

松本武洋氏が講演

要介護認定率が全国平均を大きく下回る和光市の取組を伺いました。

講演内容

「地域包括ケア」

講師 松本武洋 和光市長

講演概要

和光市の高齢化率は16.9%だが、急速に高齢化率が上昇している。まだ高齢者の少ないうちにいかに対処するかを戦略的に考え、住み慣れた地域に住み続けられる地域包括ケアに取り組み始めたのが15年くらい前である。そこで、日常生活圏域ごとの実地調査を行い、それに基づいた課題解決方法を考えた。まず、和光市の特別養護老人ホームは60床だけだが、地域密着型を増やすことで、施設に入る人を増やさずに済んだ。さらに、いつまでも自宅で暮らせるように、在宅でも特別養護老人ホームに近い機能をもたせるための施策をいろいろ行った。例えば要介護や入院の方にも対応できる配食サ

ービス、家族が不在でも対応できる送迎サービス、体調に合わせて適切な量を配る紙おむつサービス、住宅改修費の50万円上乗せなどを行っている。地域密着型サービスの給付額は、施設介護に比べて一人当たり月10万円、居宅介護は20万円も低くなる。また介護予防に早くから取り組んだ結果、高齢化率は上がっても要介護率は横ばいとなっている。結果として、介護保険料は全国平均と比較すると1500円ぐらい低くなった。

今後も医療と介護の連携を強めるなどして、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、包括的な支援・サービス提供体制の構築を推進していく。



議員研修会講師 松本武洋 和光市長

～音声聞き取りにくい方のために～

手話通訳者の配置、磁気ループシステムの設置を始めました

墨田区議会では、本年4月に施行された障害者差別解消法を踏まえ、より多くの方に本会議や委員会を傍聴していただくために、次の対応を始めました。

手話通訳者の配置

手話通訳による傍聴をご希望の方は、傍聴を希望する会議の7日前までに、「手話通訳者配置申込書」をメール又はファクシミリで区議会事務局へお送りください。なお、手話通訳に係る費用は無料です。

【申込み・問い合わせ先】

Eメール：KUGIKAI@city.sumida.lg.jp
FAX：5608-6415 電話：5608-6350

※申込書は、区議会のホームページからダウンロードできます。詳細はお問い合わせください。

※状況によっては、手話通訳者の確保ができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

磁気ループシステムの設置

傍聴席に磁気ループシステムを設置しました。磁気ループシステムに対応している補聴器をご利用の方は、ご自身の補聴器で音声を聞くことができます。また、受信器の貸出しも行いますので、必要な方は傍聴席の受付でお申し出ください。

磁気ループシステム

マイクで話した声を磁気に変換し、専用の受信器又は対応している補聴器で受信することにより、音が聞き取りやすくなるシステム

代表質問

区政を問う!

新年度に向けた区政の重要課題について伺う



自由民主党

沖山 仁

問

①新年度予算における財政運営について、歳入面では法人住民税の一部国税化の影響が28億円にもなり区財政の圧迫は看過できなくなると予想されるが、区長はどのように対応していくのか。②大学誘致について区長は、昨年の第3回定例会で「数校の大学と交渉中であり自ら大学に売り込んでいく」と答弁されたが現状を伺う。また、大学側の選択肢を増やすため、極めて低廉な価格での土地の貸付方法、大学施設を活用した資金調達の道筋も研究してほしい。③新保健センターの整備は、最善の結果が得られるように東京都と協議を進めていくことを求める。④すみだ北斎美術館の開館に当たっては、区財政の負担を最小限にするため、平成26年度予算案に付帯決議を付すなど、慎重な計画を希望してきた。区長の努力もありこれまで約3億8000万円の寄付金が集まったが、さらに区民をどう巻き込んでいくのか。

答

①区長会を通して、引き続き国の税制改正に反論するとともに、財源の偏在は、国が自らの責任で調整し、地方財源を保障すべきことを主張していく。②本区の立地特性について調査結果を持参し、既に7大学へ働きかけている。土地の売却・貸付の条件や資金調達の手法についても、大学側との協議の中で検討する。③用地の取得について、無償譲渡は困難であるが譲渡価格の一定の減額措置を想定していると聞いている。複合施設が計画的に整備できるよう最善のコミュニケーションをして東京都と調整していく。④開館までは、区内全域の北斎ゆかりの地などでイベントや情報発信を切れ目なく展開していくため、あらゆる分野で区民に参画を求めていく。開館後には、北斎美術館と連携して地域の文化・芸術活動が活性化し、人と人がつながる創造の場の拠点を目指す。

東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けた取組は

問

両国国技館がボクシング会場であることを知らない区民が多い現状に対し、今後どのように周知していくのか。また、オリンピック・パラリンピックとの交流等を区内の学校教育に生かし、子ども達に「経験」というレガシーを残すため、総合体育館を練習会場として海外チームの合宿を誘致すべきと考えるが、いかがか。

答

国技館がボクシング会場であることは、区のお知らせやホームページのほか、各種イベントの開催時など、様々な機会を捉えて周知していく。総合体育館はボクシングの公式練習会場の候補施設であるため合宿の誘致は難しいが、その他の施設も含めた誘致について働きかけていく。また、

子どもの福祉政策を問う

問

①子どもの貧困対策の一環として、生活実態に関するアンケート調査の実施を求めてきた。1月には国で調査費用を補助する補正予算が可決されたが、区としては今後どう対応するのか。②家庭の経済的な理由により3食食べられないなどといった子どもの食事を支援する「子ども食堂」も検討しながら進めてもらいたい。

答

①国は「地域子供の未来応援交付金」を創設し、地方自治体が行う実態調査を支援することとなった。区としても国の制度を活用し、来年度上半期中の実態調査の実施に向け、準備を進める。②「子ども食堂」は、国の「子供の未来応援基金」を活用した「未来応援ネットワーク事業」により、NPO法人などを支援していく。

問

災害時に、区役所機能が失われる事態をどう考えているか。東京スカイツリータワーに設置している危機管理ベースの活用など、庁舎以外の施設を活用する。

答

外国人観光客が急増する中、民泊については、住民生活を守るためのルールを構築する必要がある。外国人観光客の満足度の向上と、区民の平穏な生活環境の維持とを両立できるように進めていく。



東京オリンピックのボクシング会場となる両国国技館

区民の保育ニーズにしっかりと対応を



公明党

千野 美智子

問

①平成28年度中の待機児童対策として一人でも多くの待機児童を解消するために、公共の既存施設等を活用し、早急な定員拡大を求める。②保育定員数の拡大を図るには、民間活力の導入により、民間建設の民間運営が必要である。そうすることで、区の負担軽減にもつながる。また、錦糸町の児童相談所跡地や都府有地などの民間業者への貸出しや区や都の施設を暫定的使用するなどし、保育所及び定員の絶対数を確保しなければならぬが、区長の考えを伺う。③多くの保護者の願いは1歳児からの入園であり、その定員枠を広げるべきである。④川崎市は待機児童が県内ワーストであったが、保育園の大幅な増設や独自に川崎市認定保育園として認可保育園並みに保育料を補助し、丁寧に相談に応じる。ことに力を入れ、「待機児童ゼロ」を達成している。本区でも、区認定の保育所体制と相談員が丁寧に対応できる体制をつくるべき。⑤区立幼稚園における4、5歳児の預かり保育は何も計画されていないが、今後、対応を検討すべき。⑥区立幼稚園における3歳児保育増設の要望がある。敷地に余裕のある園もあり、保護者の希望に寄り添う幼稚園のあり方を検討すべき。

答

①本年4月現在の待機児童は、昨年に比べて増加することが見込まれる。緊急対応として、既存保育施設での受入れ増を図るとともに、公共施設を利用した暫定的な対応の検討を進めている。②複数の公有地について、具体的な検討や協議をしている。整備に当たり、民間保育事業者による施設整備や事業運営の方針を堅持し、スピーディーな定員拡大を図る。③育児休業取得を促進するため、1歳児から入園しやすい保育環境を整備していくことは重要である。今後の認可保育所の事業者公募に当たって、0歳児定員枠を設けず、1歳児以上の定員枠拡大の提案も受け入れたい。④認可外保育施設であった施設型小規模保育所などを、区が認可する地域型保育事業に位置付け、保育の質を確保しつつ、国や都の補助を活用して定員の拡大を図っており、区独自の認定保育所制度については困難である。また、保育コンシェルジュによる支援をはじめ、子育てひろばなどで、地域の子育て支援に関する情報提供や相談体制を充実していく。⑤待機児童対策としての位置付けや費用対効果、幼児教育のあり方などを踏まえて検討していく。⑥4、5歳児の保育を前提とした施設で、多くが小学校と併設しているため制約がある。人材確保や私立幼稚園との調整も必要なので課題を整理して検討する。

墨田区分譲マンション管理推進条例の制定を

問

①東京スカイツリー効果もあり、区内の分譲マンションは急速に増えているが、大きな課題の一つ

答

①居住者が有益な情報を得られるなどの仕組みを踏まえ、適正な管理の促進に関する、区及び開発事業者や管理組合の責務などを盛り込む方向で条例の制定を検討する。②子育て支援施設の整備は重要であるので、他区の様も勘案し、要件の見直しを検討する。③子どもの貧困に陥りやすいひとり親世帯への住宅施策は重要である。本プランに住宅確保策を盛り込み、次年度以降、詳細な制度設計を検討していく。

問

(仮称)北斎芸術祭はトリエンナーレなどの総合芸術祭につながる行事として期待しているが、内容はどのようなものか。

答

北斎ゆかりの地などで、音楽や舞踊など様々な事業を予定しており、他の北斎関連イベントと連携し、シテイブプロモーション活動として展開を図る。



子育て支援に逆行する墨田区保育所等整備計画は直ちに撤回すべき



日本共産党
高柳 東彦

問 ①墨田区保育所等整備計画は公立保育園の削減や民営化を掲げているが、民間移譲による財政削減が前面に押し出され、「子どもの最善の利益を優先する」「保育の量的整備のみならず保育の質を重視する」という角度からの検討は見られない。財政面だけでなく、本区の保育ビジョンをしっかりと示すべきである。②区は認定こども園の要望が高いと説明してきたが、調査では認可保育園の希望が41・3%で最も高い。区は2017年度に2園を認定こども園に移行するが、保育園の枠を減らさなければ幼稚園の枠は確保できない。保育園の一次募集で入れなかつた児童は691人であり保育園の枠を減らすことは困難だが、なぜ認定こども園に移行しなければならぬのか。③亀沢保育園の父母の会の有志から、「指定管理者制度導入のスケジュールを見直し、在園児が卒園するまで公営のまま運営することなどを求める」陳情が提出されており、区長や議会としても尊重すべきである。問題が多く、父母の願いや子育て支援にも逆行する本計画は直ちに撤回すべきである。

待の高さが伺えた。認定こども園は、認可保育所機能も包含し、保育と教育を一体的に行うことにより、小学校への円滑な接続の効果も期待していることから、この計画を見直す考えはない。③亀沢保育園の保護者には、私自身が面会して意見を伺った。懸念の点は一つひとつ丁寧に対応し、理解をいたさながら計画を進めていくので、本計画を見直す考えはない。



答 ①区長就任後、子育て支援施策を最重要課題に位置付けており、子育て環境の整備に重点を置いて編成した平成28年度予算を最大限に活用し、「子どもと親と地域が共に育ち、子どもの利益を優先するまち」を実現していく。②平成26年度に実施した子ども・子育て支援新制度に関する説明会では、多くの保護者から認定こども園に対する質問や要望が寄せられ、期

問 ①区はこれまでに北斎の版画などを全部で約20億円も購入しているが、あと3倍程度の資料が必要だと説明してきた。区長は他の美術館か

北斎資料の収集や新保健センターの整備について区長の政治姿勢を問う

らの借入れなどで抑えていきたいとしているが、今後の資料収集は、どうしていくのか。②横川五丁目旧機動隊跡地を東京都から買取して、新保健センターを整備する計画がある。我が党は南北2か所に整備するよう求めてきたが、1か所に統合するメリット、デメリットをどう考えているのか。

答 ①今後の資料収集については、美術館運営に必要な作品を厳選して行う。また、収蔵作品は公開を重視しつつ、区民の財産として将来にわたり引き継いでいく意義もあるのでは、ご理解願いたい。②保健センターは、健康危機管理・災害時の医療拠点としての役割がある。現在は、保健サービス機能の一部が2か所に分かれており、効率的な運営の点で課題があるが、統合により解消できる。不便になると心配な方もいるかと思うが、様々な工夫で利用しやすい施設にしていく。

子どもの貧困対策や国民健康保険料の引上げ問題について問う

問 ①子どもの貧困対策と併せて、義務教育費の完全無償化に踏み出す自治体が増えており、給食費や修学旅行費等の保護者負担をなくし、すべて公費負担としている。貧困対策と併せて、義務教育費の完全無償化へ踏み出すべきと考える。②国民健康保険料を14年連続で引き上げることになり、禁止できない。一般減免も実績が少なく基準の改善を求めてきたが、運用も含めてどのような改善を図るのか。

答 ①経済的理由で就学困難と認められる世帯には、就学援助制度を設けて保護者負担の軽減を図っている。義務教育費完全無償化は現時点では困難だが、今後必要な支援を行っていく。②一般減免の条件を明示できるように「区長が特に必要があると認めるとき」という文言を条例に盛り込みたい。さらに、運用については保険料の賦課段階から速やかに対応できるように、取扱窓口の見直しを検討している。

「地域力日本一」に向けた取組について問う



すみだの絆
西村 孝幸

問 ①区長は様々な場面で「地域力日本一」を目指すと発言しており、新年度予算案にも「地域力育成の支援」という新規事業が盛り込まれた。この事業は何を目的として、どのような内容で実施していくのか。「地域力向上」については、厳しい課題であることは明白であり、目標となる到達点とそこまでのロードマップも示してほしい。②かねてより「行政サービスの最適化」の重要性を訴えてきた。「まずは行政」という時代ではないことは明らかで、何を行政が担い、何を民間に委ねるのか等を見極めていく必要がある。新規事業の「業務改善推進プロジェクト」を通じて、何をしようとしているのか。具体的手法も含めて示してもらおうとともに、結論だけでなくプロセスを開示していく点についても答弁を求めたい。③区長は「子育て環境の徹底整備」というフレーズをよく使われるが、抽象的な感じも否めない。「徹底」とはどのような状況をイメージしているのか。「徹底」の具体的な中身を明確に示してほしい。

事業や今日性を失っている事業の見直し、職員の事務処理方法の効率化、組織全体の事務量と職員数の適正化を図ることを目的とし、新たな行政課題への対応、より質の高い行政サービスを提供し、スマートな行政を目指すものである。具体的な手法は、民間の専門機関が業務内容を調査し、課単位・係単位・職員単位の業務量を分析した上で、事業の選択と集中、業務の標準化・最適化を図る。分析結果等は、公表を考えている。③保育施設の整備スピードを加速化し、保育を必要とするすべての子育て世帯が、そのニーズにあったサービスを受けられる環境の整備や、学童クラブを全小学校区に設置し、放課後子ども教室の全校展開を進める。また、区立保育園の認定こども園化を進めるとともに、地域子育て支援拠点として、子育てひろばと児童館を位置付け、利用者支援事業を拡充していく。

すみだトリフォニーホールの今後のあり方について問う

答 ①町会・自治会に加え、様々な分野で活動している個人やグループ等が、地域の魅力づくり、魅力の掘り起しに参画することで、地域が輝き、人が輝くまちを目指すものである。多様な主体、世代が交流する場と機会を多く設け、すみだの未来を自ら考え、行動する人材を育成していく。なお、本事業は日々の実践の積み重ねによって地域力を向上させていくものと考えている。②本プロジェクトは、民間の視点を取り入れ、類似・重複している

問 ①トリフォニーホールは区の音楽文化の拠点として重要な役割を担っているが、区財政にとって重荷になっているのも事実である。区長の現状認識や、数年後の大規模修繕の費用見込み・財政計画について伺う。また、当ホールに対する区民理解の認識や、今後どのようにして理解を深めていくかとしているのか。大規模修繕までの取組に関する決意を伺う。②区は平成24年に文化振興基本条例を制定し



すみだトリフォニーホール

たが、3年経った現在においても、あまり変化が見られていない気がする。このような現状を打破するための方策について伺う。

答 ①当ホールは本区の文化的イメージを形成・向上させてきたが、多額の運営費を要するため、効率的な運営に努めなければならないことは十分認識している。大規模修繕の費用は、現段階では20億円から30億円程度と想定しているが、今後、修繕計画の調査を行い、財政計画とともに示したい。ホールが区民により親しまれ、区の財政負担を少しでも軽減できるよう全力で取り組む。②今後の文化芸術施策については、関連部署と連携した推進体制を構築し、強化を図る。北斎美術館の開館等を契機に、本区を多様なジャンルの文化芸術による「魅力と活気あふれるまち」にしていきたい。

問 真のグローバル化を意識したすみだの目指す方向と手法について、考えを伺う。

答 横断的・探究的な学習展開や、児童・生徒の主体的・協働的な学びを進めるよう、様々な手法について研修等で教員に指導していく。

すみだにおける女性の活躍推進の取組について問う



民主党
あべ きみこ

問 ①女性の職業生活における活躍の推進に関する法律では、301人以上の企業、国や地方公共団体は本年4月1日までに、女性の活躍状況を把握、行動計画の策定・公表などが求められている。区は事業主行動計画の策定、公表が義務付けされていない中小企業に対して、どのような施策を考えているのか。②本区の女性管理職は15・6%であり、女性管理職を増やすには、女性のライフイベントに伴うワークスタイルの変化に柔軟に対応できる職場の意識づくりが必要である。区長の女性職員の管理職登用の考え方を伺う。③生き生きと生活できる男女共同参画社会を築くため、墨田区男女共同参画推進プラン(第4次)が策定されているが、女性活躍推進法の制定に伴う改定等をどのように行うのか。④女性活躍推進法は、区域の女性活躍推進のため、協議会を組織できるとしているが、区は協議会の参加メンバーと設置についてどう考えているのか。

期墨田区男女共同参画推進プランと一体のものとして策定する。④関係機関や学識経験者、経営や労働の関係者など多様なメンバーが入ることが想定されている。この要件を満たせば、既存の男女共同参画審議会等を本協議会とすることも可能とされているので、現行の墨田区男女共同参画推進委員会の委員構成を検討した上で、本委員会を協議会に位置付けていきたい。



山本区長の施政方針について

問 ①すみだ北斎美術館の開館に向け、様々な施策やイベントが展開されるようだが、外国人観光客に向けた情報発信はどのように行うのか。また、北斎美術館の開館PRを兼ねた寄付の募集について進捗状況を伺う。②妊婦健診項目の中に、子宮頸がんの検診とHIVの検査が公費で追加される予定と聞いている。今後は、一般の子宮頸がんの検診にHPV検査と細胞診の併用検査の導入を進めるべき。

①あらゆるメディアやルートを使い、大使館等に案内するとともに、観光部門とも連携し、積極的な情報発信に努める。開館のPRを兼ねた海外向けの寄付の募集は、海外からの送金を受ける仕組みを構築し、4月中旬を目途に開始する。②国は平成25年度からモデル事業として、これらを併用したケースの追跡調査をしているので、その効果や検証結果を確認し、方向性について判断したい。

答 ①これまでワークショップ、ライブ・バランスセミナー等を行ってきたが、法の制定に伴い一層の啓発が課題となっているため、平成28年度は、区内中小企業の実況把握のための調査を実施する。②国は女性管理職の比率を30%に高めていくことを目標にしていることから、5年間で20%以上にしていくことが必要と考えている。女性の係長職・管理職への昇任意欲を醸成するため、育児、介護などと仕事と両立しやすい環境の整備等に努めていく。③国の基本方針及び今後策定予定の都の推進計画を勘案しながら、次

の送金を受ける仕組みを構築し、4月中旬を目途に開始する。②国は平成25年度からモデル事業として、これらを併用したケースの追跡調査をしているので、その効果や検証結果を確認し、方向性について判断したい。

問 東京都は、SNSによる児童・生徒の学力低下やいじめ問題を危惧して、昨年11月に「SNS東京ルール」を発表し、区市町村の教育委員会や学校と連携して指導を行うこととしている。本区の教育委員会ではどのような対応をしていくのか。また、各学校は家庭と連携して補助教材を作成することなどが、教育委員会は学校に対してどのような指導を行うのか。

生徒会サミットで「墨田区立中学校インターネット・SNS使用ルール宣言」を行い、各家庭で保護者と生徒が話し合ってルールを決めるよう啓発しており、小学校にも情報提供している。今年度末までに全ての学校でルールを作成し、その内容を全校児童・生徒、保護者に周知していく。都の補助教材は、全児童・生徒に配布されている。校長会や生活指導主任連絡会等で教材の使い方の周知や、各校間による活用情報の意見交換を実施するなど、自主ルールと効果的に連携させた取組を推進していく。

用語の解説

- *HPV検査**
子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルスへの感染の有無を判定する検査
- *細胞診**
生体から採取した細胞を顕微鏡によって検査し、病気を判定する診断法
- *SNS**
インターネットを使って、特定の心(ソ)情(シ)を交(カ)換(カ)するサービス

特別委員会の活動

墨田区基本計画調査特別委員会

【12月21日】

リーディングプロジェクトについて

「夢」実現プロジェクト(骨子案)について報告がありました。

施策の達成をはかる指標について

前回の委員会などの意見を踏まえた指標案について報告がありました。

今後の公共施設等整備の考え方について

公共施設等の総合かつ計画的なマネジメント推進のための基本方針等について報告がありました。

【1月25日】

墨田区総合戦略素案について

総合戦略の位置付けや3つの基本目標について報告がありました。

墨田区基本計画に係る主要な公共施設整備事業について

投資的経費のうち、複数年度にわたる多額の財源が必要となる事業(案)について報告がありました。

【3月28日】

墨田区基本計画(素案)について

基本的考え方、「夢」実現プロジェクト、基本目標Ⅰ・Ⅱについて報告がありました。

墨田区総合戦略について

平成27～31年度を計画期間とする総合戦略について報告がありました。

墨田区人口ビジョンについて

人口の現状分析及び将来展望を取りまとめた人口ビジョンについて報告がありました。

観光対策等調査特別委員会

【1月12日】

「墨田区観光振興プラン」の「戦略Ⅰ」及び「戦略Ⅴ」について

「観光プロモーションの充実」及び「観光振興を支える基盤の充実」をテーマにし、調査・検討しました。

都市開発・災害対策特別委員会

【1月22日】

京成押上線連続立体交差事業に伴う高架下利用計画(案)の検討・協議状況について

高架下利用計画の策定に向け、都・区・京成電鉄との現時点での協議状況等について中間報告がありました。

墨田区画街路第6号線及び第7号線の街路整備事業について

本事業の都市計画の概要、スケジュール等について報告がありました。

曳舟から通り街路整備事業の事業認可の変更について

本整備事業の事業認可の変更について、これまでの経緯や変更理由及びその内容等の報告がありました。

行財政改革等特別委員会

【1月29日】

墨田区行財政改革実施計画(平成23年度～平成27年度)の取組結果について

5年間の行財政改革実施計画の取組の成果について報告がありました。

墨田区行財政改革実施計画(平成28年度～平成32年度)の骨子(案)について

来年度から5年間の行財政改革実施計画の骨子について報告がありました。

墨田区公共施設等総合管理計画《素案》について

区全ての公共施設等を総合的・計画的にマネジメントを行う本計画の概要について報告がありました。

【3月16日】

墨田区行財政改革実施計画(2016(平成28)年度～2020(平成32)年度)(案)について

来年度から5年間の行財政改革実施計画(案)について報告がありました。

第2次墨田区公共施設マネジメント実行計画(2016(平成28)年度～2020(平成32)年度)(案)について

長期的・経営的な視点をもって公共施設マネジメントに取り組む本計画(案)について報告がありました。

墨田区公共施設等総合管理計画(2016(平成28)年度～2025(平成37)年度)について

パブリックコメントの結果も踏まえた本計画について報告がありました。